

3.オープンハウスの実施

(1) オープンハウスの実施概要

1) 実施時間

日時：令和7年12月20日（土）、12月21日（日）11：00～16：00

場所：のぞみの広場 B-8

2) 実施方法

- ・ イベント（気運醸成事業）時に、のぞみの広場の空き店舗内で実施した。
- ・ 常盤平地域のまちづくり方針等の展示パネルをご覧いただき、質問には運営者（市担当者及び受託コンサルタント）が回答した。
- ・ 説明後にまちづくり方針の6つの中で最も重要と思われるもの1つに投票（シール貼付）していただいた。また、意見については付箋に記入しパネルに貼付していただいた。
- ・ 最後にアンケートにご回答いただいた。

(2) 実施状況

- ・ 来訪者数（シール貼付数）：386人（20日：162人、21日：224人）
- ・ アンケート回答者数：253人（20日：121人、21日：132人）

（内有効回答数：196人）

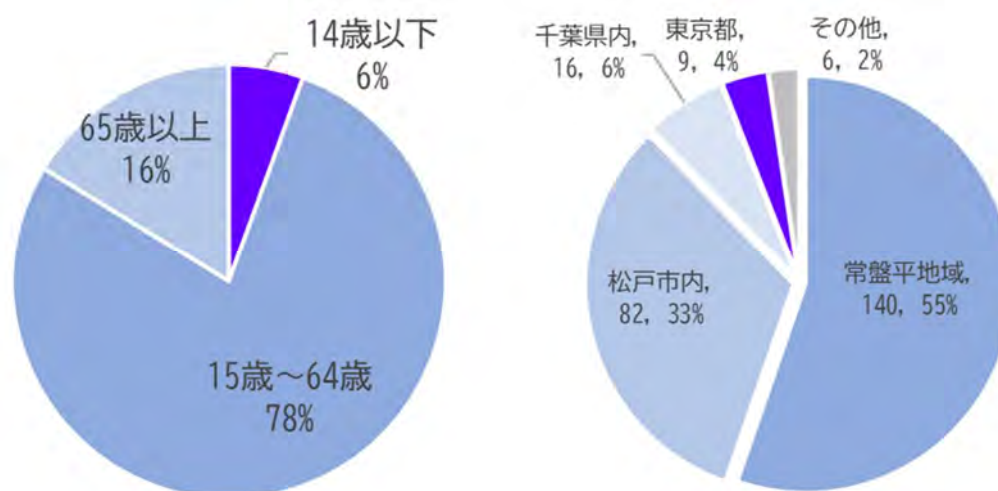


図 2-6 アンケート回答者の年齢構成（左図）及び居住地（右図）

(3) 実施結果

○ 常盤平地域住民の意見等

1) 常盤平地域に住まわれた理由は？ 常盤平地域での居住年数は？

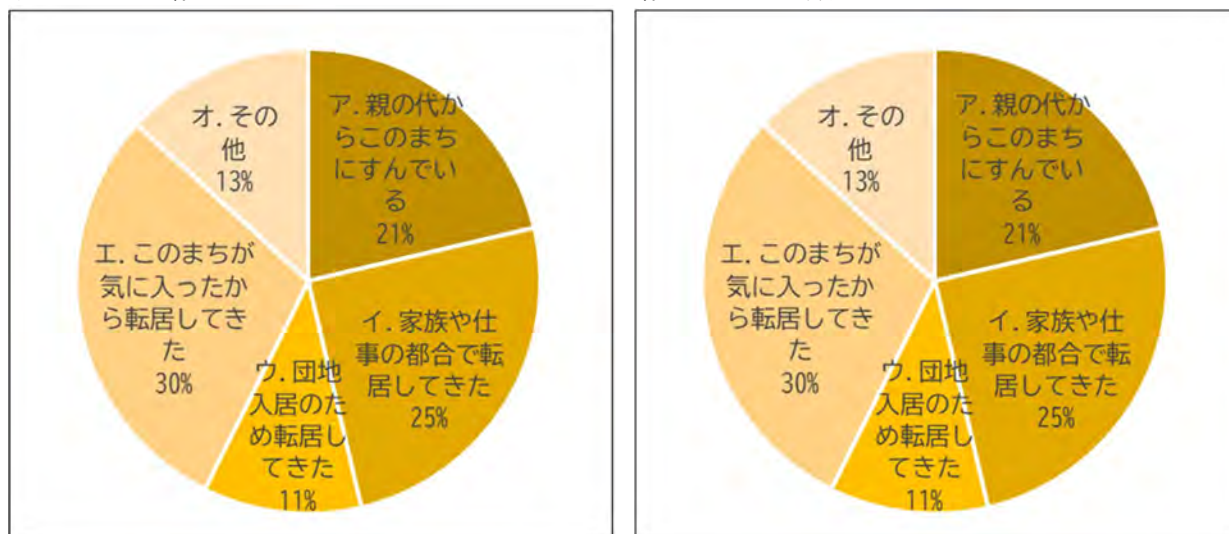
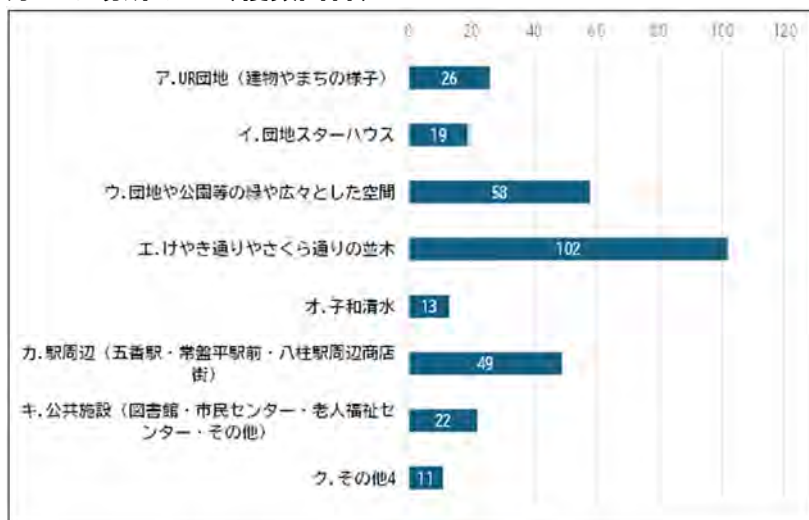


図 2-7 常盤平地域に住まわれた理由は？（左図） 常盤平地域での居住年数は？（右図）

2) 常盤平地域で好きな場所は？（複数回答）



「ク. その他」の回答

- ・ 公園の多さ
- ・ ほっと一む
- ・ やまぶき公園
- ・ ゆったりとした雰囲気
- ・ 21 世紀の森と広場

図 2-8 常盤平地域で好きな場所は？

3) 常盤平地域の印象は？

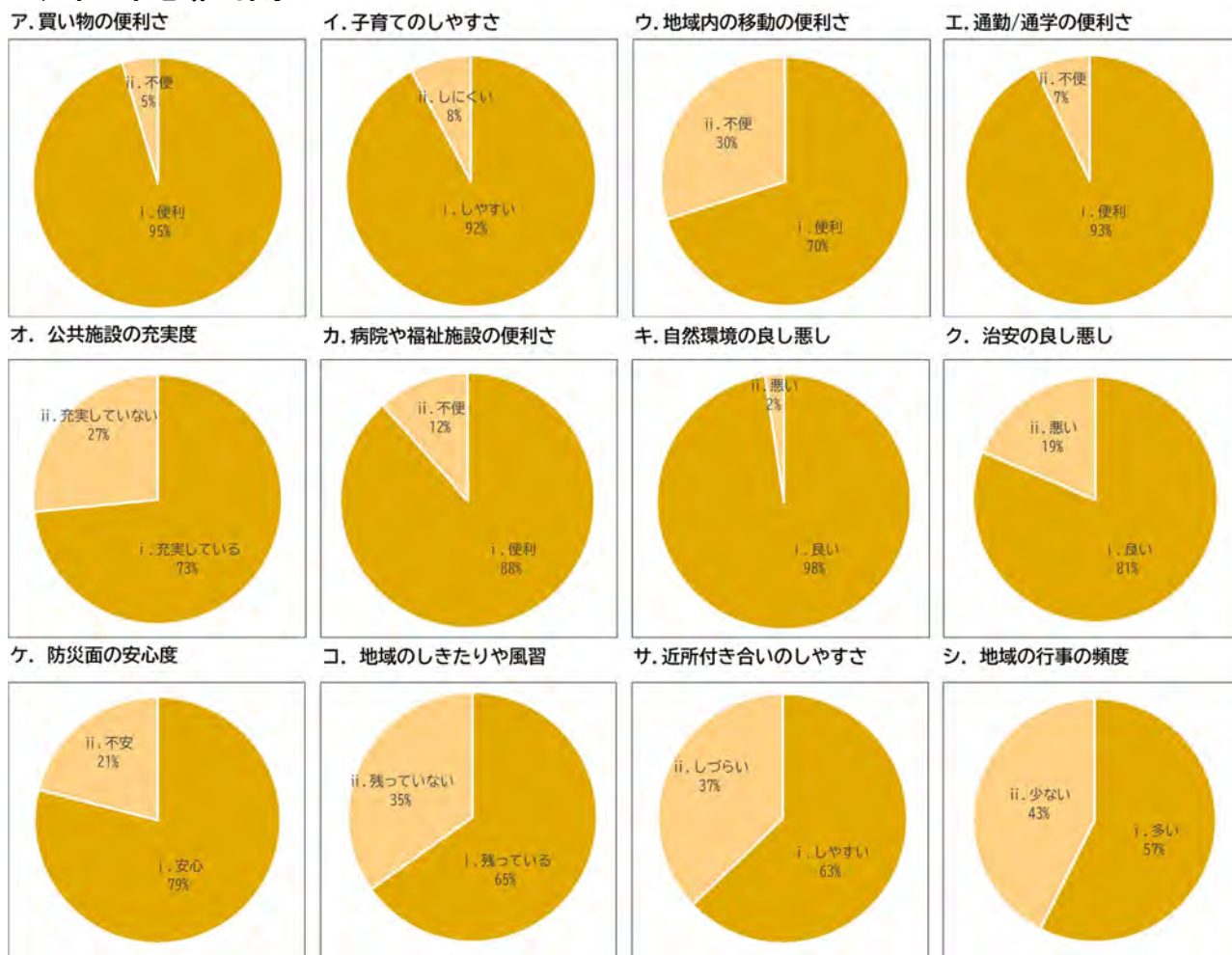


図 2-9 常盤平地域の印象は？

○ 常盤平地域訪問者含むアンケート回答者の意見

4) みんなが生き生きと安心して暮らせるまちとは？（複数回答）

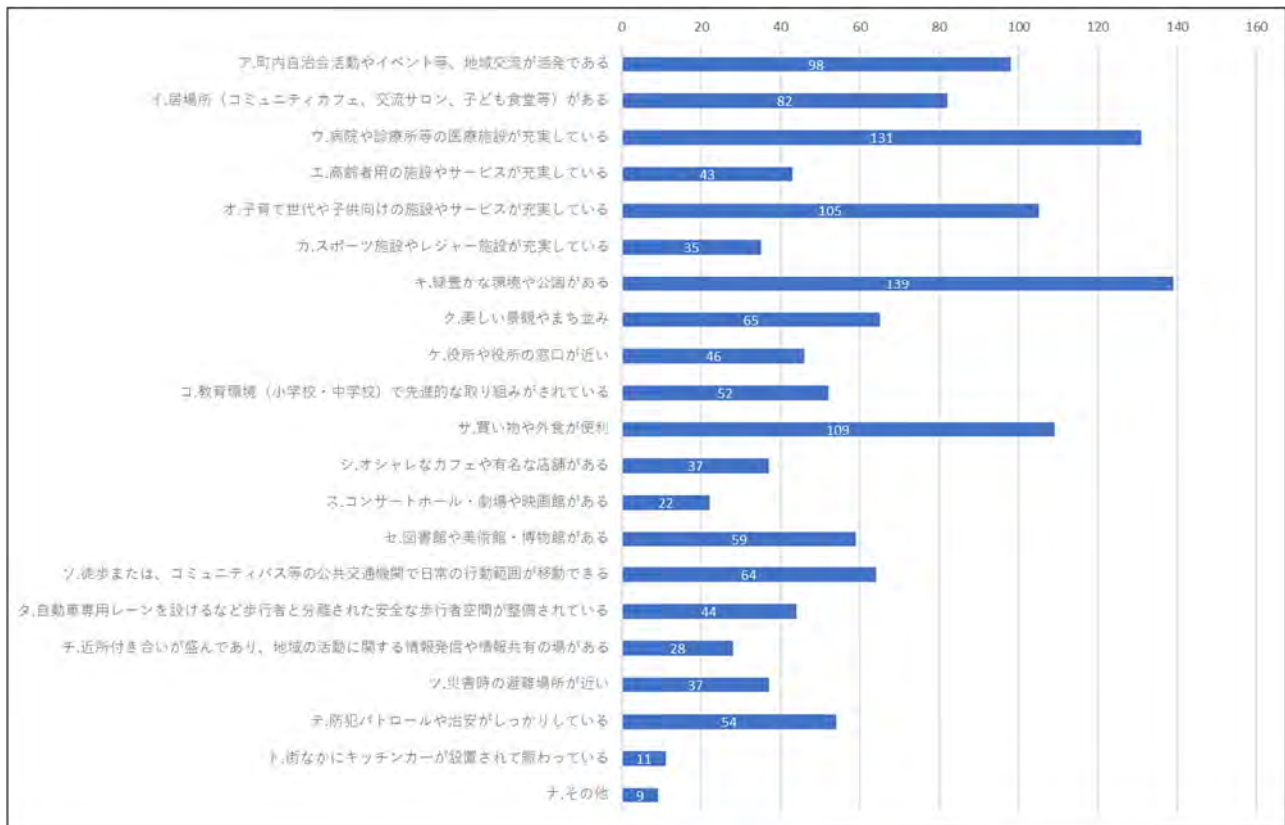


図 2-10 常盤平地域訪問者含むアンケート回答者の意見

（４）実施結果の整理及び考察

オープンハウスの実施内容を受け、以下に整理した。

１）まちづくり方針に関する意向（パネル展示による投票）

まちづくり方針の６つの柱の内容を記載したパネルを展示し、オープンハウス来場者に、常盤平地域のまちづくりで最も重要と思われる柱について、シール添付により投票いただいた。

① 投票結果の整理

- 回答者全世代で「にぎわいと地域経済の活性化」が望まれている。
- 14 歳以下の投票割合：多世代と比較して「地理的優位性を活かした災害への備え」への回答割合が多い
- 15 歳以上 64 歳以下の投票割合：多世代と比較して「新たな教育・文化の構築」への回答割合が多い
- 65 歳以上の投票割合：多世代と比較して「豊かなみどりと魅力ある景観の活用」への回答割合が多い

多様な世帯が安心できる暮らし	61
豊かなみどりと魅力ある景観の活用	66
にぎわいと地域経済の活性化	142
新たな教育・文化の構築	50
新たな交通ネットワーク	40
地理的優位性を活かした災害への備え	27
合計	386

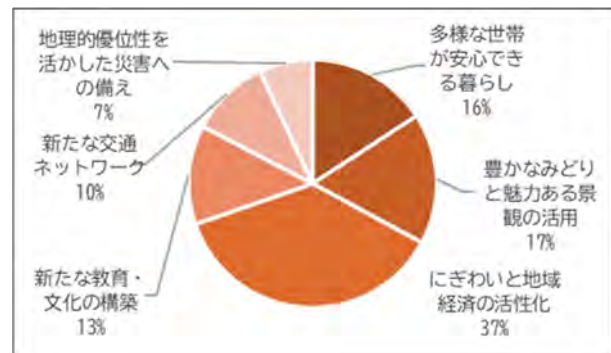


図 2-11 6つの柱投票結果（全世代）

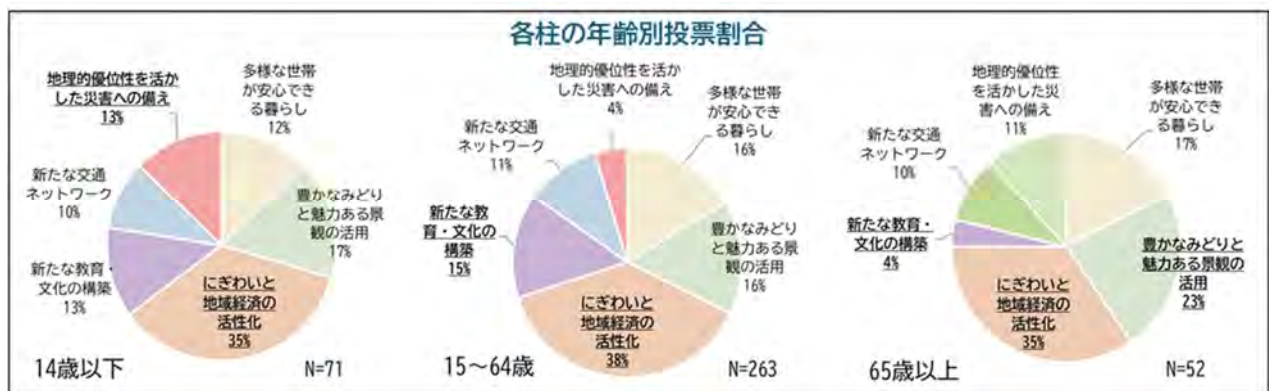


図 2-12 6つの柱投票結果（世代別）

② 考察

- 全世代で「にぎわいと地域経済の活性化」が望まれており、「地域のイベントや催し物などによるまちのにぎわいを創出」「多様な人たちの活動による商業の活性化」「常盤平地域の玄関口である常盤平駅周辺の再生に向けた検討」が望まれている。
- また、14 歳以下は多世代と比較して「地理的優位性を活かした災害への備え」への回答割合が多く、15 歳以上 64 歳以下は多世代と比較して「新たな教育・文化の構築」への回答割合が多いため、防災整備や教育施設などを整備することで、子供や、子育て世代の本地区への評価は比較的高くなると考えられる。

2) 常盤平地域居住者の意識等

① 回答者の居住年数及び居住理由

I 回答者の居住年数

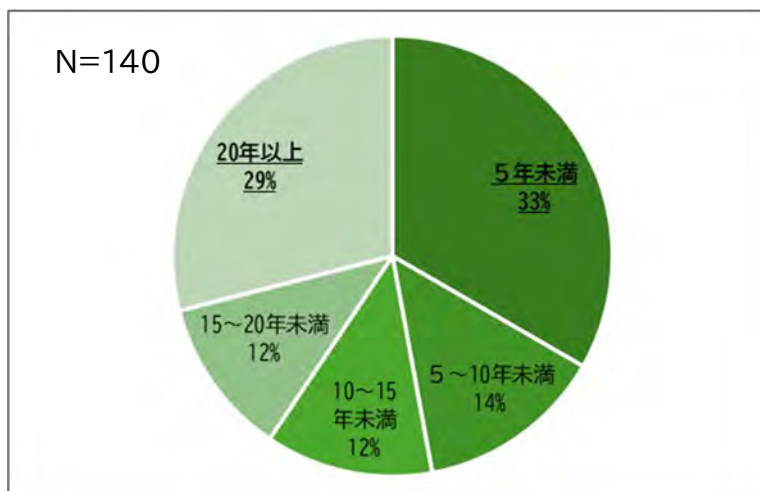


図 2-13 アンケート回答者の居住年数

II 常盤平地域での居住理由

このまちが気に入ったから転居してきたという回答が 3 割を占めており、常盤平地域が生活者にとって魅力が高いことがうかがえる。

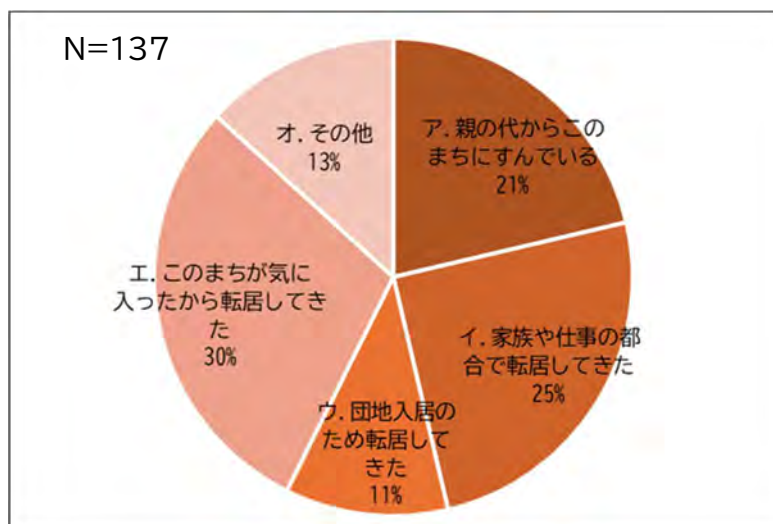


図 2-14 常盤平地域居住者の居住理由

② 地域資源について居住者の意識

常盤平オープンハウス来場者の中で、常盤平地域に居住されている方に常盤平地域の好きな場所をアンケートにて回答いただいた。

I 回答結果の整理

最も回答が多い場所は、「けやき通りやさくら通りの並木」であり、次いで「団地や公園等の緑や広々とした空間」、三番目に「駅周辺」となっている。また、常盤平地域の好きな場所に関する世代別回答の特徴は下記の通りである。

- けやき通りやさくら通りの並木：全居住期間で「けやき通りやさくら通りの並木」が好きな場所として最も多く回答されている。
- 団地や公園等の緑や広々とした空間：長期間居住している方の回答が比較的多く、居住年数を重ねるごとに高い評価となると考えられる。
- 駅周辺（五香駅・常盤平駅前・八柱駅周辺商店街）：短期間～中期居住している方の回答が比較的多い。

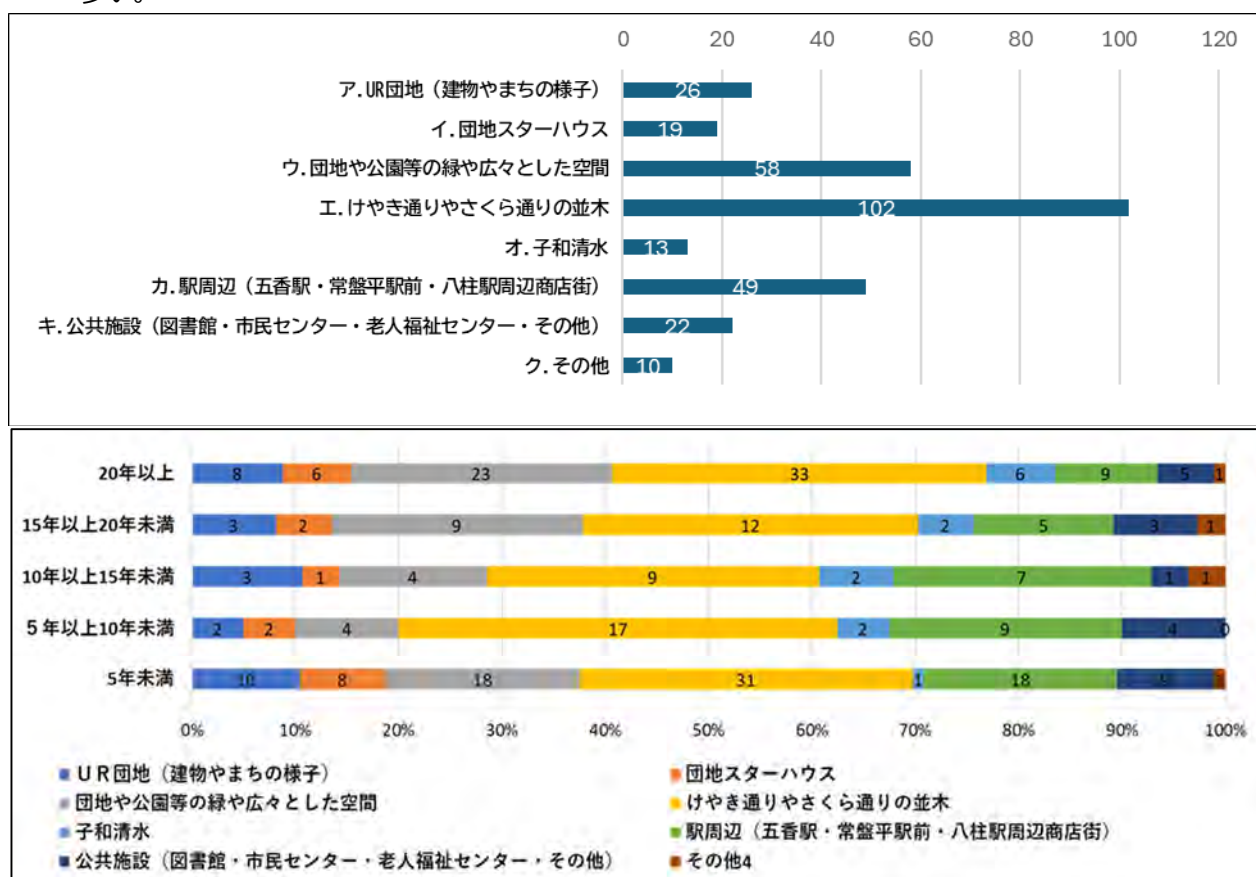


図 2-15 常盤平地域居住者の地域の好きな場所（複数回答）

II 考察

- 居住期間に因らず「けやき通りやさくら通りの並木」が好きな場所として最も多く回答されており、けやき通りやさくら通りの並木を活かしたまちづくりニーズがあると考えられる。
- 短期間～中期間居住している方は「駅周辺（五香駅・常盤平駅前・八柱駅周辺商店街）」のニーズがあり、居住者の満足度やサービスの向上には駅周辺の機能の維持や充実が重要と想定される。
- 長期間居住している方は「団地や公園等の緑や広々とした空間」のニーズがあるため、居住期間が長くなるほど、空地や公園の維持管理や利活用が重要と想定される。

⇒並木道の保存や維持管理は重要なまちづくりの課題であることが分かる。駅周辺の利便性が需要であり、また居住年数が長くなると団地や公園等の緑や広々とした空間が大切となることが分かる。

③ 常盤平地域の印象

下記のア～シの 12 項目についての満足度や充実度について回答をいただいた。

表 2.16 常盤平地域の印象に関する項目

ア. 買い物の便利さ	オ. 公共施設の充実度	ケ. 防災面の安心度
イ. 子育てのしやすさ	カ. 病院や福祉施設の便利さ	コ. 地域のしきたりや風習
ウ. 地域内の移動の便利さ	キ. 自然環境の良し悪し	サ. 近所付き合いのしやすさ
エ. 通勤/通学の便利さ	ク. 治安の良し悪し	シ. 地域の行事の頻度

I 回答結果の整理

地域の買い物や子育て、通勤・通学、病院・福祉、治安については満足度が高い。これらに比べて、地域内の移動、公共施設及び防災面への満足度が若干低い。防災面については、まちづくり方針の 6 つの柱への投票結果で若年層の意識が高いことが分かっている。満足度が比較的低いのは近所付き合いや地域の行事等である。

- 満足度・充実度が非常に高い（80%以上）：ア. 買い物の便利さ、イ. 子育てのしやすさ、エ. 通勤/通学の便利さ、カ. 病院や福祉施設の便利さ、キ. 自然環境の良し悪し、ク. 治安の良し悪し
- 満足度・充実度が十分（70%以上 80%未満）：ウ. 地域内の移動の便利さ、オ. 公共施設の充実度、ケ. 防災面の安心度
- 満足度・充実度が比較的低い（70%未満）：コ. 地域のしきたりや風習、サ. 近所付き合いのしやすさ、シ. 地域の行事の頻度

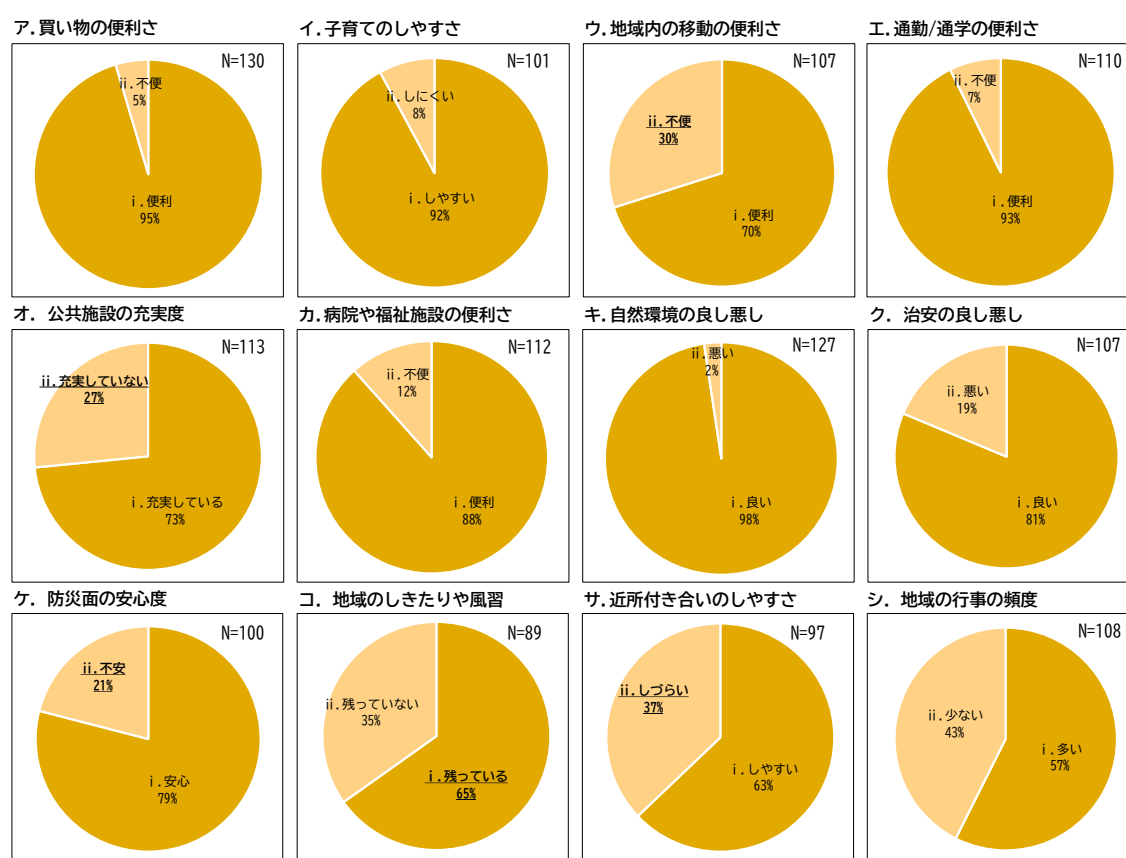


図 2-16 常盤平地域居住者の地域の印象（オープンハウス）

II 考察

「地域内の移動の便利さ」「公共施設の充実度」「防災面の安心度」「地域のしきたりや風習」「近所付き合いのしやすさ」「地域の行事の頻度」の満足度・充実度が比較的低いため、よりよい常盤平地域を目指す上で改善が望ましい。

3) 常盤平地域来訪者（常盤平地域外居住者）の意識等

① 常盤平地域の来訪回数

I 松戸市内（常盤平地域を除く）にお住まいの方

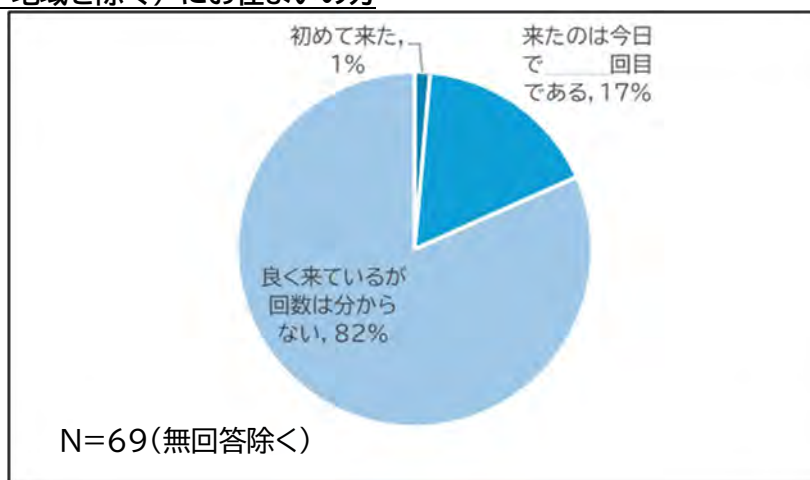


図 2-17 松戸市内（常盤平地域を除く）にお住まいの方

II 松戸市外にお住まいの方

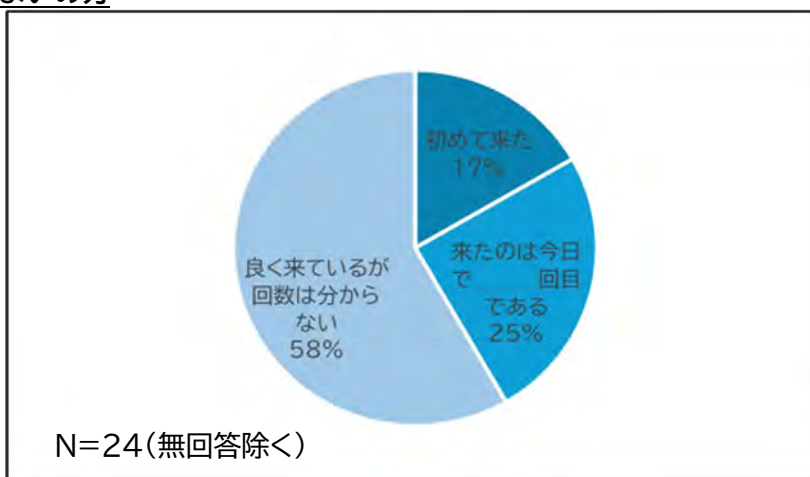


図 2-18 ・松戸市外にお住まいの方

② 回答の整理

- 松戸市内（常盤平地域を除く）にお住まいの方で常盤平地域に以前にも訪れたことがある方は 99%以上で、初めて訪れた方は極めて少ないことに対し、松戸市外にお住まいの方では初めて訪れる方が 17%であった。
- 以前にも訪れたことがある方の中で良く訪れている方は、松戸市内（常盤平地域を除く）にお住まいの方で 80%以上、松戸市外にお住まいの方で約 70%である。

③ 考察

- イベントを開催することで松戸市外にお住まいの方が初めて訪れるきっかけとなり得る。
- 以前にも複数回訪れた方の割合が多い。